

「ひと・まち・自然にやさしい高梁」の実現に向けて

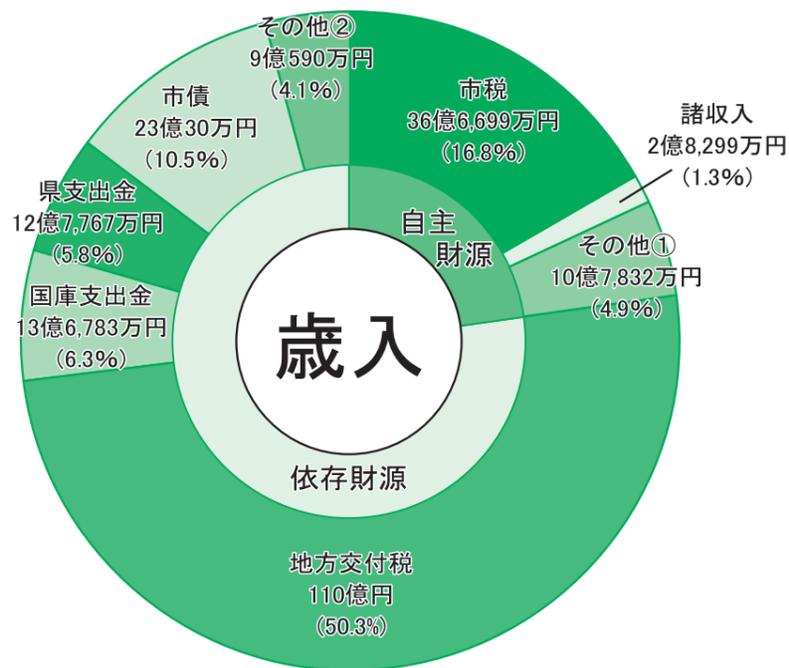
平成22年度

予算

総額358億円

子育て支援・教育振興、
定住推進、環境、産業振興に重点

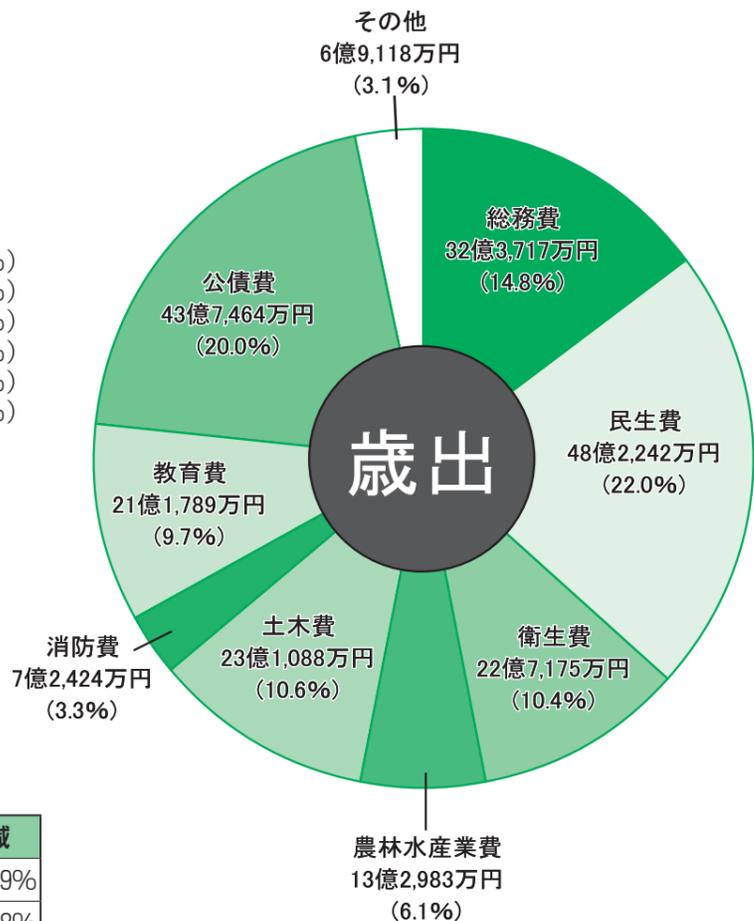
一般会計
218億8,000万円 (前年度比0.3%増)



- ①その他の自主財源
- 分担金および負担金……………2億7,799万円 (1.3%)
 - 使用料および手数料……………3億7,772万円 (1.7%)
 - 財産収入……………7,697万円 (0.3%)
 - 寄附金……………555万円 (0.0%)
 - 繰入金……………3億4,009万円 (1.6%)
 - 繰越金……………0.1万円 (0.0%)

- ②その他の依存財源
- 地方譲与税……………3億5,190万円 (1.6%)
 - 利子割交付金……………3,700万円 (0.2%)
 - 配当割交付金……………570万円 (0.0%)
 - 株式等譲渡所得割交付金……………220万円 (0.0%)
 - 地方消費税交付金……………3億3,000万円 (1.5%)
 - ゴルフ場利用税交付金……………1,600万円 (0.1%)
 - 自動車取得税交付金……………1億500万円 (0.5%)
 - 地方特例交付金……………5,110万円 (0.2%)
 - 交通安全対策特別交付金……………700万円 (0.0%)

平成22年度当初予算は、一般会計218億8000万円(前年度比0.3%増)、特別会計138億8184万円(前年度比2.8%増)、総額で357億6184万円(前年度比1.2%増)となっています。平成22年度は、平成31年度までを計画期間とする、まちづくりの指針である新総合計画のスタートの年となります。都市像である「ひと・まち・自然にやさしい高梁」の実現に向けて、「人の知恵とふるさとへの思いを活かしたまちづくり」「新たな発想や積極的に挑戦する姿勢を大切にするまちづくり」「自助・互助・公助を基本にした協働と連携のまちづくり」を基本理念として、各種施策に取り組



- その他の歳出
- 議会費……………1億7,871万円 (0.8%)
 - 労働費……………7,700万円 (0.3%)
 - 商工費……………2億1,022万円 (1.0%)
 - 災害復旧費……………2億1,203万円 (1.0%)
 - 諸支出金……………322万円 (0.0%)
 - 予備費……………1,000万円 (0.0%)

特別会計
138億8,184万円
(前年度比2.8%増)

会計	予算額	増減
国民健康保険(事業)	40億5,887万円	3.9%
国民健康保険(直診)	6,494万円	△16.8%
国民健康保険成羽病院事業	16億9,460万円	△3.3%
へき地診療所	769万円	△3.2%
老人保健	844万円	△68.3%
後期高齢者医療	5億556万円	6.9%
介護保険(事業)	39億1,451万円	5.8%
介護保険(サービス)	1億930万円	25.7%
養護老人ホーム	2億3,295万円	△3.5%
特別養護老人ホーム	2億3,914万円	△0.7%
軽費老人ホーム	3,501万円	1.4%
住宅新築資金等貸付事業	701万円	△15.2%
農業振興施設事業	1,973万円	10.4%
畑地かんがい事業	1,862万円	△0.2%
水道事業	3億8,308万円	2.1%
簡易水道事業	10億9,066万円	△18.5%
下水道事業	14億4,836万円	21.7%
地域開発事業	3,888万円	945.1%
巨瀬財産区	271万円	1.6%
宇治財産区	121万円	△0.3%
有漢財産区	57万円	△21.8%

平成22年度予算は、新総合計画に沿った未来づくりへの第一歩として「子育て支援・教育振興」「定住推進」「環境」「産業振興」に重点配分し、市民ニーズやさまざまな政策課題に対応していきます。また、限られた財源を有効に活用するため、第2次行財政改革大綱に基づき、各事業や経費の見直しを徹底して行うとともに、施策の優先順位を明確にし、将来を見据えた持続可能な財政運営、計画的な事業推進を基本に予算編成を行いました。

各分野の主な施策

地域産業・地域資源を活かした活力あるまちづくり

○農林水産業の振興

▼農業振興協議会補助金……………175万円
都市部への出張販売に対する補助、農産加工品ブランド化に向けた調査分析、都市農村交流事業の実施